

令和6年4月26日
国土交通省関東地方整備局
長野国道事務所

令和6年度 長野国道事務所の事業概要

～上田バイパスで橋梁上部工事を推進、長野19号防災、奈川渡改良でトンネル工事を推進～

長野国道事務所では、国民の生活を支え、生産性を向上し成長力の底上げと地方創生に向けた、ストック効果を重視した社会資本整備を推進します。特に近年激甚化・頻発化する風水害や、地震災害に屈しない強靱な国土づくりのため、防災・減災、国土強靱化を強力に推進します。

令和6年度は約122億円（維持管理費（公園含む）、調査費等を除く）の事業費をもって、事業を実施します。

《 主な事業内容 》

<改築事業>

- ・国道18号上田バイパス（延伸）において、調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事を推進します。
- ・国道19号長野19号防災において、調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。
- ・国道20号諏訪バイパスにおいて、調査設計を推進します。
- ・国道158号奈川渡改良において、調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

<交通安全事業>

- ・国道18号小諸市四ツ谷東交差点の延長約0.2km及び国道19号長野市信州新町上条の延長約0.1kmにおいて、新たに歩道整備事業に着手します。

<電線共同溝事業>

- ・国道18号長野市小島田町～長野市青木島の延長約3.4kmにおいて、新たに電線共同溝事業に着手します。

<道路調査>

- ・中部横断自動車道 長坂～八千穂について、事業化に向け、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 長野市政記者クラブ 長野市政記者会
長野県庁会見場

<問い合わせ先>

関東地方整備局 長野国道事務所

電話：026-264-7001（代表） E-mail：ktr-nagano-koho@gxb.mlit.go.jp

副所長 小松 輝男（こまつ てるお）（内線：204）

計画課長 伊藤 禎規（いとう よしのり）（内線：261）

令和6年度 長野国道事務所 事業費

(単位:百万円)

事業名			事業費
改築事業			10,565
		国道158号 松本波田道路	1,732
		国道18号 上田バイパス(延伸)	1,400
		国道18号 坂城更埴バイパス(坂城町区間)	750
		国道18号 坂城更埴バイパス(延伸)	1,381
		国道18号 長野東バイパス	300
		国道18号 野尻IC関連	90
		国道19号 塩尻拡幅	140
		国道19号 松本拡幅	1,100
		国道19号 長野19号防災	1,310
		国道20号 坂室バイパス	146
		国道20号 諏訪バイパス	100
		国道20号 下諏訪岡谷バイパス	1,275
		国道158号 奈川渡改良	841
交通安全事業	I種	国道18号 小諸市四ツ谷東交差点歩道整備 他 国道19号 長野市信州新町上条歩道整備 他	1,058
	II種	国道18号 国道19号 国道20号他 区画線、ラジオ再放送設備 等	364
電線共同溝事業		国道18号 小島田町電線共同溝整備 他	163
合 計			12,150

※上記のほか、維持管理費(公園含む)、調査費等がある。

事業概要

1) 高規格道路の整備推進

●中部縦貫自動車道

①国道158号 まつもと はた まつもと しまだち まつもと はた 松本波田道路(松本市島立～松本市波田:延長5.3km)

調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収、改良工事、橋梁下部工事を推進します。

2) バイパス等の整備推進

●国道18号

①上田バイパス(延伸) うえだ どうみ もとうんの うえだ こくぶ (東御市本海野～上田市大字国分:延長4.1km)

調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事を推進します。

②坂城更埴バイパス(坂城町区間) さかきこうしょく さかき はにしな さかきまち みなみじょう はにしな さかきまち かみごみょう (埴科郡坂城町南条～埴科郡坂城町上五明:延長3.8km)

調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収、改良工事を推進します。

③坂城更埴バイパス(延伸) さかきこうしょく ちくま いなりやま ながの しののい しおざき (千曲市稲荷山～長野市篠ノ井塩崎:延長2.6km)

調査設計、埋蔵文化財調査、改良工事を推進します。

④長野東バイパス ながのひがし ながの きたながいけ ながの やなぎはら (長野市北長池～長野市柳原:延長2.8km)

調査設計、用地買収、改良工事を推進します。

⑤野尻IC関連 のじり かみみのち しなのまち ふるま かみみのち しなのまち のじり (上水内郡信濃町古間～上水内郡信濃町野尻:延長8.7km)

調査設計、用地買収を推進します。

●国道19号

⑥塩尻拡幅 しおじり しおじり ひろおか たかいで しおじり ひろおか のむら (塩尻市広丘高出～塩尻市広丘野村:延長3.3km)

調査設計、用地買収を推進します。

⑦松本拡幅 まつもと まつもと なぎさ まつもと みやぶちほんむら (松本市渚～松本市宮渚本村:延長1.6km)

調査設計、用地買収、橋梁下部工事、橋梁上部工事を推進します。

⑧長野19号防災 ながの ひがしちくま いくさか しもいくさか おおまち やさか せぐち ながの しなのい やまぶせ (東筑摩郡生坂村下生坂～大町市八坂瀬口、長野市篠ノ井山布施:延長4.5km)

調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

●国道20号

⑨坂室バイパス(茅野市金沢～茅野市宮川:延長3.7km)

調査設計、用地買収及び環境整備を推進します。

⑩諏訪バイパス(諏訪市上諏訪～諏訪郡下諏訪町東町:延長5.6km)

調査設計を推進します。

⑪下諏訪岡谷バイパス(諏訪郡下諏訪町東町～岡谷市今井:延長5.4km)

調査設計、用地買収、改良工事、トンネル工事、橋梁下部工事を推進します。

●国道158号(権限代行)

⑫奈川渡改良(松本市奈川～松本市安曇:延長2.2km)

調査設計、改良工事、トンネル工事を推進します。

3)道路調査

①中部横断自動車道(長坂～八千穂)

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施します。

4)道路施設の老朽化対策

- ①道路施設(トンネル、橋梁、舗装、法面・盛土・擁壁、道路附属物等)を定期的に点検し、必要な補修を行うことにより、安全で円滑な交通を確保していきます。

5)道路の維持管理

- ①適切な管理水準による効率的な維持管理を行い、道路を良好な状態に保つとともに、安全で円滑な交通を確保していきます。
- ②冬期については、関係機関と連携を図り、除雪や凍結防止作業等を実施し、車両滞留の抑制を図り、安全で円滑な交通を確保していきます。

6) 交通安全対策の推進

- ①「長野県事故ゼロプラン」等に基づき、国道18号小諸市四ツ谷東交差点歩道整備事業や国道19号長野市信州新町上条歩道整備事業を推進します。
- ②区画線、CCTV、情報提供板等の交通安全対策を行います。

7) 無電柱化対策の推進

- ①災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、国道18号小島田町電線共同溝整備事業等を推進します。

8) 国営アルプスあづみの公園の維持管理

①公園運営維持管理

公園施設の長寿命化及び安全・快適な公園利用のため、効率的かつ適正に施設修繕と運営維持管理を行います。また、公園施設台帳管理システムを構築し、公園運営管理データのスマート化を実施します。

②施設修繕

堀金・穂高地区及び大町・松川地区における老朽化対策として、施設の改修を実施します。

③施設点検

公園施設を定期的に点検することにより、安全で快適な公園施設を維持するとともに第三者への被害防止を図ります。

④安全対策

大型哺乳類(クマ)への安全対策として、センサーカメラによる園内への侵入状況の把握、公園周辺で行動するクマの調査を実施します。

国道18号 上田バイパス(延伸)

R6年度事業費: 14. 0億円

【長野県】直轄

事業の概要

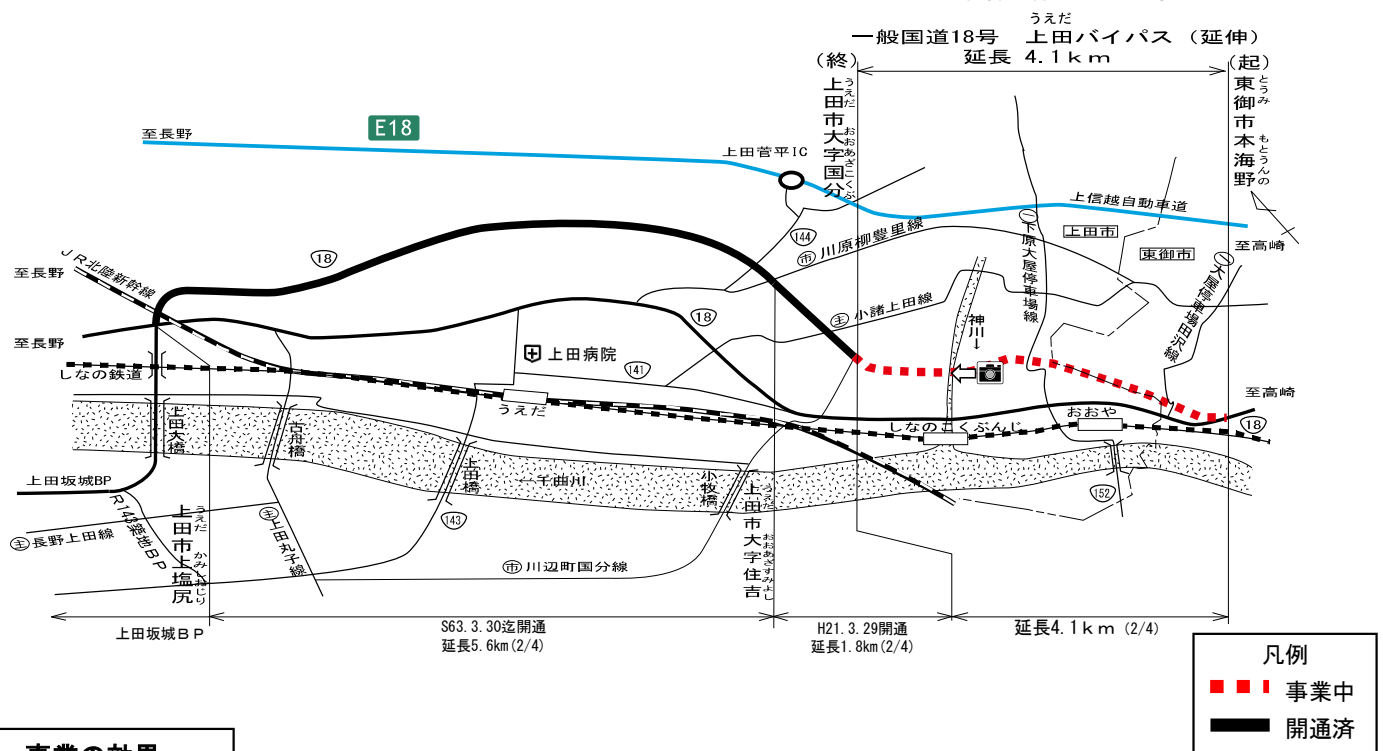
国道18号上田バイパス(延伸)は、上田市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、東御市本海野から上田市大字国分までの延長4. 1kmのバイパス事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収、改良工事及び橋梁上部工事を実施する予定です。



上田市蒼久保地区の工事状況



事業の効果

○国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第二次救急医療施設である、上田病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道18号 坂城更埴バイパス(坂城町区間)

R6年度事業費:7.5億円

【長野県】直轄

事業の概要

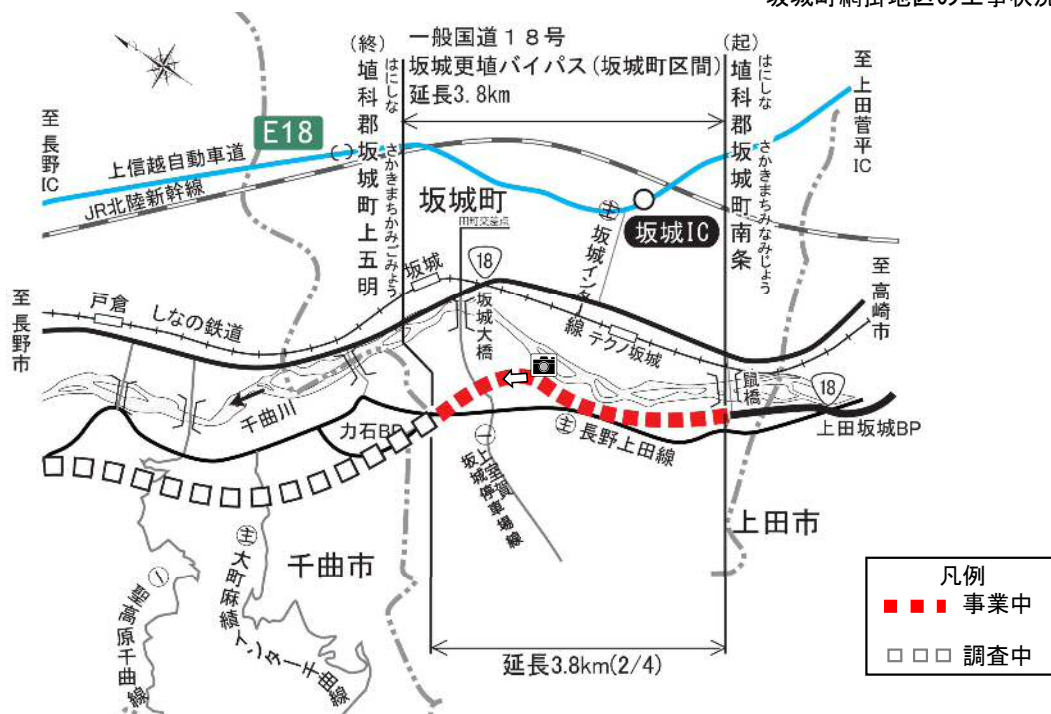
国道18号坂城更埴バイパス(坂城町区間)は、坂城町市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、埴科郡坂城町南条から同町上五明までの延長3.8kmのバイパス事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収及び改良工事を実施する予定です。



坂城町網掛地区の工事状況



事業の効果

- 国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第二次救急医療施設である、篠ノ井総合病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道18号 ^{さかきこうしょく}坂城更埴バイパス(延伸)

R6年度事業費:13.81億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号^{さかきこうしょく}坂城更埴バイパス(延伸)は、^{ちくま}千曲市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、^{ちくま いなりやま}千曲市稲荷山から^{ながの}長野市篠ノ井^{しののい}塩崎^{しおざき}までの延長2.6kmのバイパス事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、埋蔵文化財調査及び改良工事を実施する予定です。



ながの しおざき
長野市塩崎地区の工事状況

事業の効果

- 国道18号(現道)から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第二次救急医療施設である、篠ノ井総合病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

ながのひがし 国道18号 長野東バイパス

R6年度事業費:3.0億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号^{ながのひがし}長野東バイパスは、^{ながの}長野市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、^{ながの}長野市北長池^{きたながいけ}から同市柳原^{やなぎはら}までの延長2.8kmのバイパス事業です。

このうち、車道部について、令和3年3月に全線開通済です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収、改良工事を実施する予定です。



ながの やなぎはら
長野市柳原地区の左折レーン整備状況



事業の効果

- 国道18号（現道）から交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 第三次救急医療施設である、^{ながの}長野赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道18号 野尻IC関連

R6年度事業費:0.9億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号野尻IC関連は、冬期における安全かつ円滑な交通流の確保等を目的とした、上水内郡信濃町古間から同町野尻までの延長8.7kmのバイパス事業です。

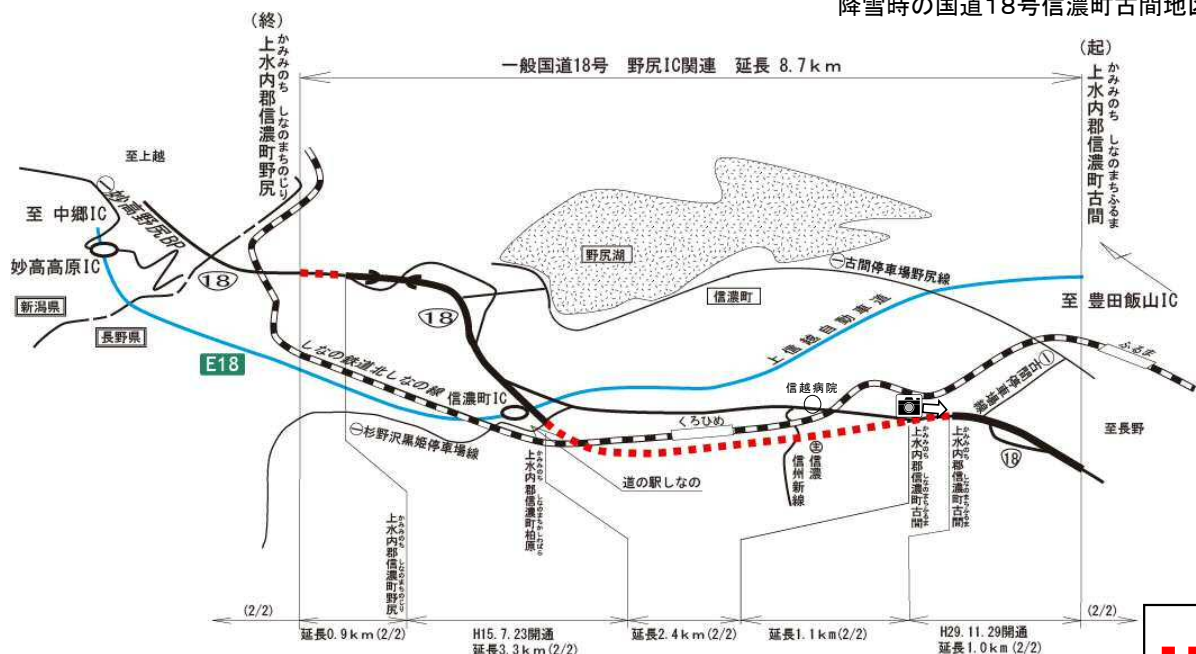
このうち、上水内郡信濃町古間地先及び上水内郡信濃町柏原から同町野尻までの延長4.3kmについて平成29年11月までに開通済です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収を実施する予定です。



降雪時の国道18号信濃町古間地区の状況



事業の効果

○ 特別豪雪地帯における堆雪幅・歩道空間の確保により、冬期の安全面の課題解消が期待されます。

○ 第二次救急医療施設である、信越病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道19号 塩尻^{しおじり}拡幅

R6年度事業費: 1.4億円

【長野県】直轄

事業の概要

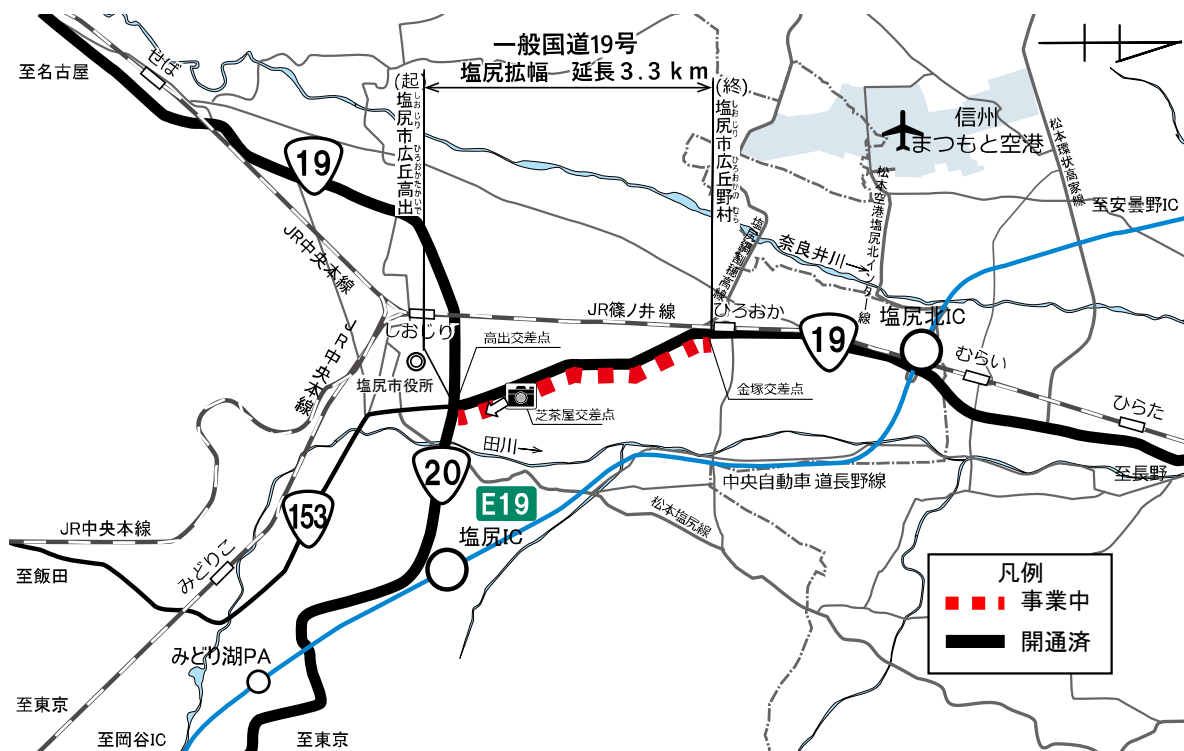
国道19号^{しおじり}塩尻^{しおじり}拡幅は、塩尻市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、
^{しおじり}塩尻市^{ひろおかたかいで}広丘高出から同市^{ひろおかのむら}広丘野村までの延長3.3kmの現道拡幅事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計及び用地買収を実施する予定です。



国道19号 しばちやや 至 名古屋市
至 長野市
国道19号芝茶屋交差点付近の渋滞状況



事業の効果

- 国道19号の拡幅により交通の円滑化が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。
- 狭隘な歩道の解消により、通学児童等の安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

国道19号 松本拡幅

R6年度事業費: 11.0億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道19号松本拡幅は、松本市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、松本市渚から同市宮渚本村までの延長1.6kmの現道拡幅事業です。

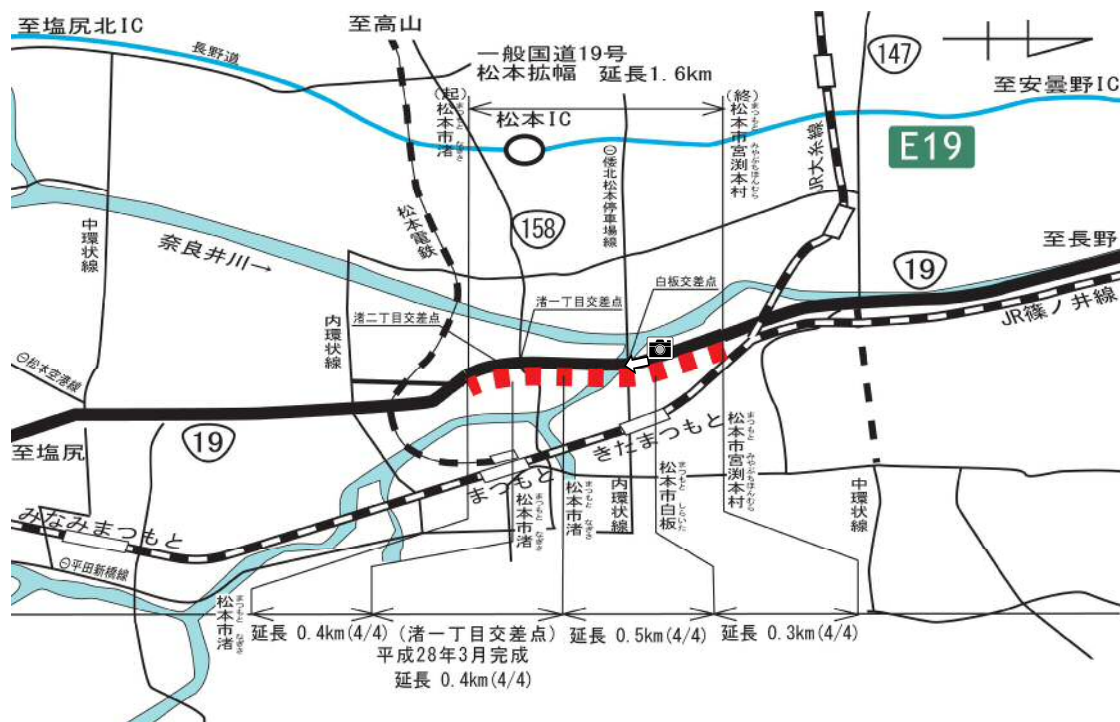
このうち渚一丁目交差点付近の延長0.4kmが平成28年3月に完成済です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収、橋梁下部工事、橋梁上部工事を実施する予定です。



国道19号落合橋の工事状況



事業の効果

○国道19号の拡幅により交通の円滑化が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、信州大学医学部附属病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

ながの

【長野県】直轄

事業の概要

国道19号^{ながの}長野19号防災は、国道19号の防災危険箇所の回避や法面对策、線形不良及び狭小幅員の解消を目的とした、東筑摩郡^{ひがしちくま}生坂村^{いくさかむらたけ}竹の本^{もと}から^{ながの}長野市^{こいち}小市までの延長約40kmの防災事業です。

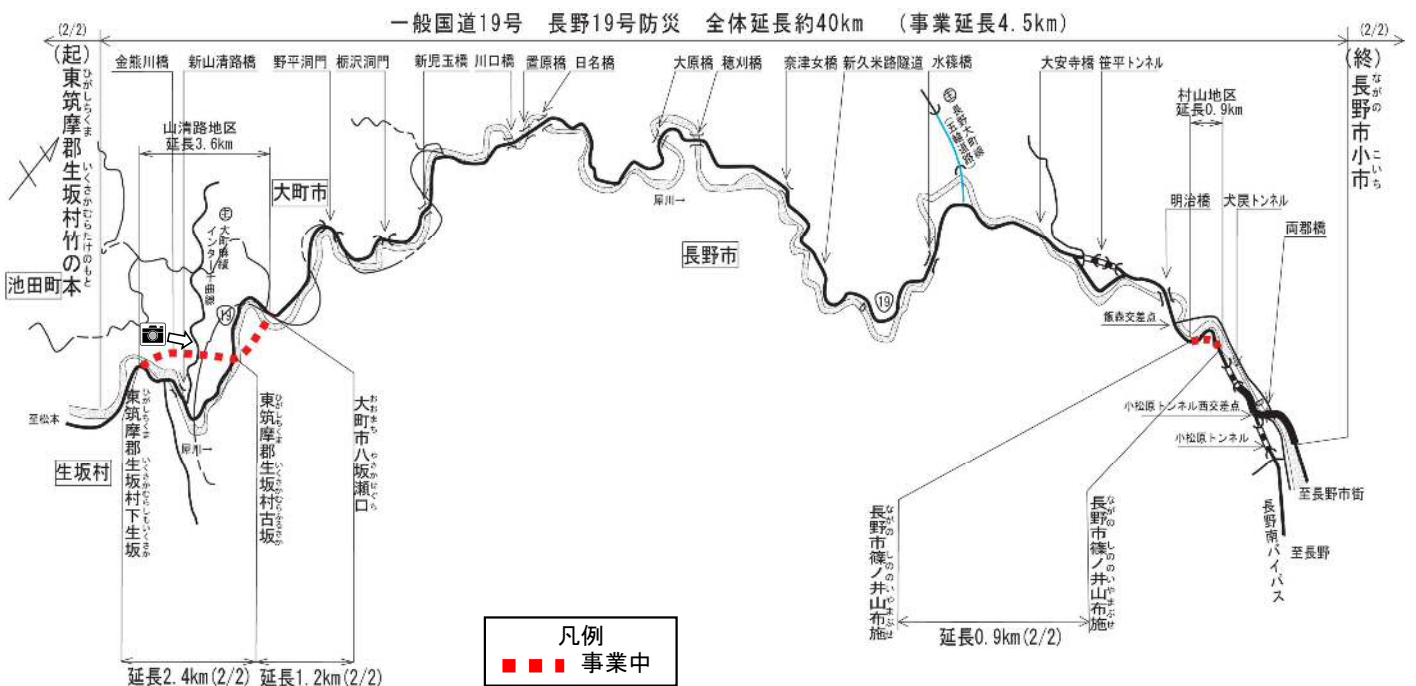
このうち山清路地区（東筑摩郡生坂村下生坂から大町市八坂瀬口間 延長3.6 km）及び村山地区（長野市篠ノ井山布施地先 延長0.9 km）の延長4.5 kmの事業を実施しています。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、改良工事及びトンネル工事を実施する予定です。



生坂村東広津地区の工事状況



事業の効果

○ 豪雨等、異常気象時等における災害を防ぎ、安全性の向上や災害時の孤立集落の解消が期待されます。

○ 第三次救急医療施設である^{ながの}長野赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号 坂室バイパス

R6年度事業費: 1.46億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道20号坂室バイパスは、茅野市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、茅野市金沢から同市宮川までの延長3.7kmのバイパス事業です。

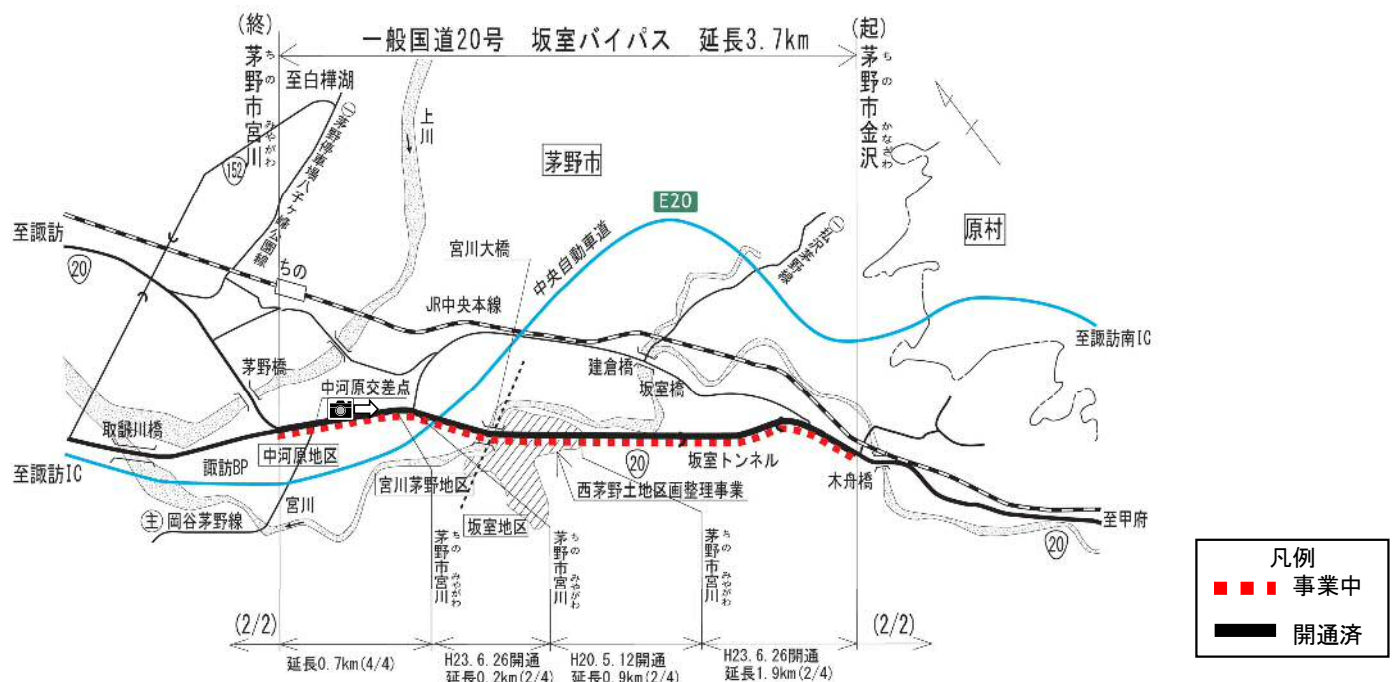
このうち、茅野市金沢から同市宮川までの延長3.0kmについて平成23年6月までに開通済で、現在は茅野市宮川の0.7kmにおいて現道拡幅を推進しています。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収及び環境整備を実施する予定です。



国道20号宮川茅野地区の渋滞状況



事業の効果

○旧国道20号からの交通転換が図られ、交通混雑の緩和や交通事故の減少が期待されます。

○第三次救急医療施設である、諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

国道20号 ^{すわ}諏訪バイパス

R6年度事業費:1.0億円

【長野県】直轄

事業の概要

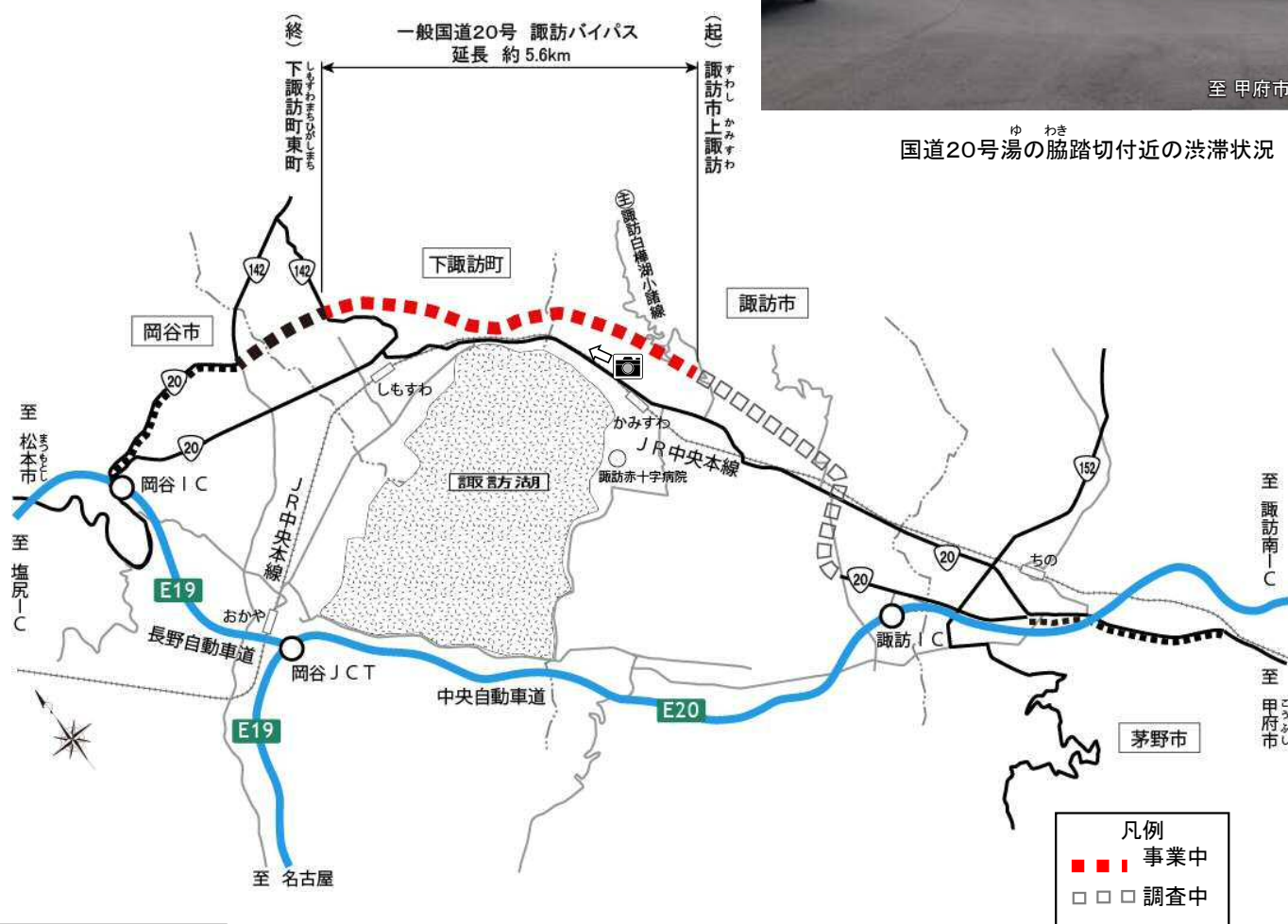
国道20号諏訪バイパスは、^{すわ}諏訪郡下^{すわ}諏訪町^{しもすわまち}及び^{すわ}諏訪市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした、^{すわ}諏訪市上^{かみすわ}諏訪^{すわ}から^{しもすわまち}諏訪町東町^{ひがしまち}までの延長5.6kmのバイパス事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計を実施する予定です。



国道20号湯の脇踏切付近の渋滞状況



事業の効果

- 国道 20 号（現道）から交通転換が図られ、交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。
- 第三次救急医療施設である、諏訪市中心部にある諏訪赤十字病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。

しもすわ おかや

【長野県】直轄

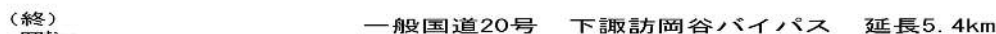
事業の概要

しもすわおかや

おかや おさち

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、用地買収、改良工事、トンネル工事及び橋梁下部工事を実施する予定です。

やまだ
山田トンネルの工事状況

凡例

■ ■ ■	事
■ ■ ■	開
□ □ □	調

事業の効果

○ 国道 20 号（現道）から交通転換が図られ、交通渋滞の緩和や渋滞による死傷事故数の減少が期待されます。

すわ

国道158号 ^{ながわど} 奈川渡改良

R6年度事業費: 8.41億円

【長野県】権限代行

事業の概要

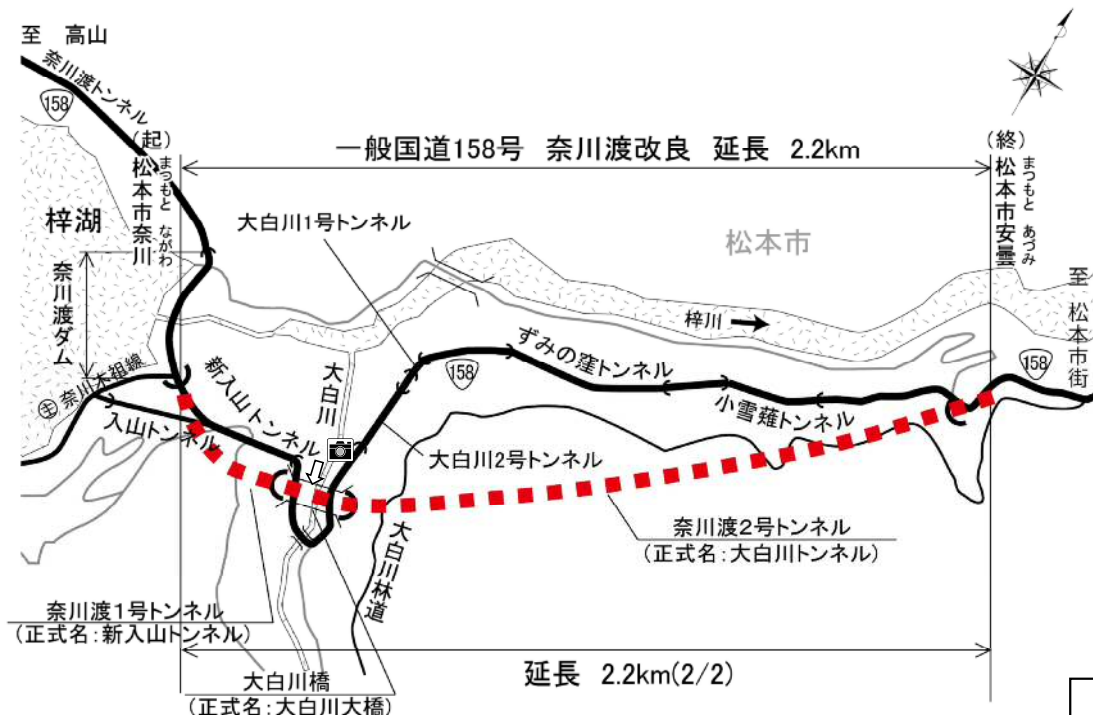
国道158号^{ながわど}奈川渡改良は、国道158号の防災危険箇所の回避や、線形不良、狭小幅員及び建築限界不足の解消を目的とした、松本市^{まつもと}奈川^{ながわ}から同市安曇^{あづみ}までの延長2.2kmのバイパス事業です。

令和6年度予定

○令和6年度は、調査設計、改良工事及びトンネル工事を実施する予定です。



^{ながわど} 奈川渡1号トンネル坑口付近の状況



事業の効果

- 大型車同士のすれ違いが困難である現トンネルに対し、新トンネル整備後は幅員が広がり、すれ違い困難箇所が解消され、交通の安全性の向上が図られます。
- 第三次救急医療施設である、^{しんしゅう}信州大学医学部附属病院へのアクセスルートを強化し、救急搬送ネットワークを構築します。
- ^{まつもと}松本市西部地域周辺の多くの温泉地、^{かみこうち}上高地等の国内有数の観光資源地へのアクセス向上が図られます。

国道18号 長野18号交通安全対策(小諸市四ツ谷東交差点歩道整備)

令和6年度事業費:0.3億円
【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、通学路指定されていますが、歩道が未設置であり、大型車が通行する車道脇を歩行するなど、非常に危険な状況です。また、児童は横断歩道を渡り登下校する必要がありますが、溜まり場スペースが無いため、民地に入り信号待ちをしている状況です。そのため、本事業は四ツ谷東交差点において、安全・安心に通行できる歩行空間を整備するものです。

令和6年度予定

令和6年度は、調査設計を実施する予定です。

現地状況



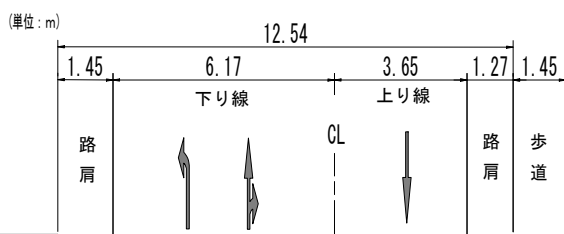
位置図



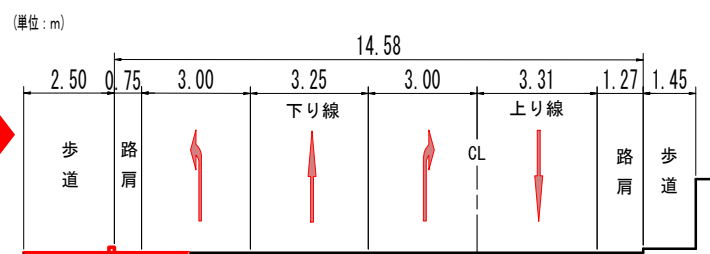
※国土地理院の地図を加工して使用しております

横断面図

現況



計画



事業の効果

- 歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。
- 交差点のコンパクト化及び左折車線等の整備により交通の円滑化が期待されます。

国道19号 長野19号交通安全対策(長野市信州新町上条歩道整備)

令和6年度事業費:0.1億円

【長野県】直轄

事業の概要

当該箇所は、一部歩道未設置の区間があり、歩道の連続性が確保されていない状況です。大型車が通行する車道脇を歩行するなど、非常に危険な状況であり、安全対策が急務です。また、近くにバス停が存在し、バス利用者と車両との接触事故が危惧されます。そのため、本事業は、安全・安心に通行できる通行空間を確保するものです。

令和6年度予定

令和6年度は、調査設計を実施する予定です。

■現地状況

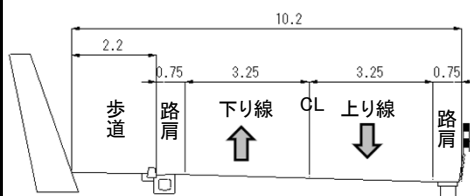


■位置図

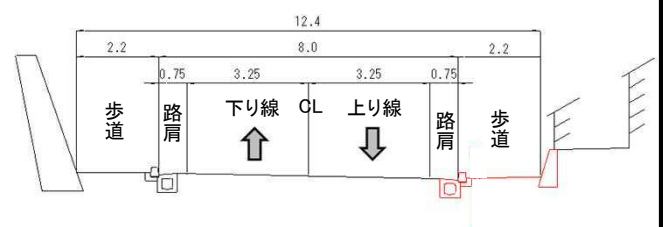


■横断面図

現況



計画



事業の効果

○歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な通行空間が確保されます。

おしまだまち 国道18号 小島田町電線共同溝

R6年度事業費：0.6億円

【長野県】直轄

事業の概要

国道18号おしまだまち小島田町電線共同溝は、ながの長野県ながの長野市おしまだ小島田町～ながの長野市あおきじま青木島町の延長約3.4kmの電線共同溝整備事業です。

令和6年度予定

令和6年度は、調査設計を実施する予定です。

■位置図



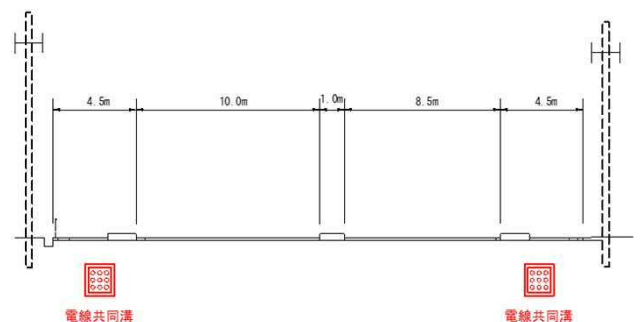
■平面図



■現地状況



■断面図



事業の効果

○無電柱化を推進することで、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点に寄与するものと期待されます。

維持管理(日常管理)

道路維持

長野国道事務所では国道18号、19号、20号、^{ちゅうぶおうだん}中部横断自動車道の4路線、延長約303kmを管理しております。

維持管理では、道路を安全で安心に利用していただくため、巡回、除草、路面補修などを実施しており、年間を通じた維持管理の状況を把握し、維持管理コスト縮減の工夫に努めております。



道路巡回
(落下物回収)



除草



路面補修

道路除雪

円滑な道路交通の確保に向けて高速道路会社、長野県、各市町村、建設業協会、警察等と連携を強化するとともに、集中除雪実施のための通行止めを行う他、道路情報板、SNS等を用いた啓発活動や情報提供を行います。



除雪状況



集中除雪実施のための通行止め状況

維持管理(老朽化対策)

長寿命化対策

重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁等を定期的に点検して、劣化や損傷が生じた個所を補修し、長寿命化を図ると共に、第三者被害に対するさらなる安全性の確保のための補修を実施します。

【橋梁点検車及び高所作業車における橋梁点検事例】



りょうぐんばし
国道19号両郡橋点検状況(遠景)

【橋梁点検車における橋梁点検事例】



だいあんじはし
国道19号大安寺橋点検状況(近景)

【ロープアクセスによる土工構造物点検事例】



おおまちやさか
国道19号大町市八坂地内点検状況

【橋梁補修工事実施状況】



ほかり
国道19号穂刈橋塗装作業状況

維持管理（国営アルプスあづみの公園）

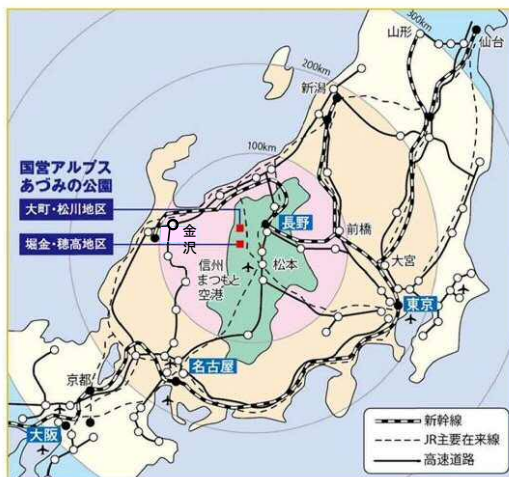
公園の概要

国営アルプスあづみの公園は長野県安曇野地域に位置し、長野県内をはじめ、広く大都市圏の人々の多様なレクリエーションニーズに対応することを目的とした国営公園です。

本公園は失われつつある地域の田園風景を保全・復元し、地域の自然・文化を短時間で体験できる「堀金・穂高地区」と、日本を代表するアルプスの山岳景観につながる良好な自然環境を保全しながら、その自然環境を学び、体験し、参加できる「大町・松川地区」の2地区から構成されています。

令和6年度予定

引き続き国営アルプスあづみの公園の維持管理及び公園の運営を、計画的かつ適切に進めていきます。また、施設の安全性確保と公園施設長寿命化計画等に基づき、緊急性の高い施設から修繕・更新の実施や公園利用者の安全を確保するためクマ対策及び公園運営管理データのスマート化を進めるため公園施設台帳管理システムの構築を実施します。



位置図



堀金・穂高地区：約100ha



大町・松川地区：約253ha

【事業経緯】

- 事業着手：平成2年度
- 全面開園年度：平成28年度
- 供用面積：約353ha



北アルプスの自然環境を活かした花修景
【堀金・穂高地区】



夏の河川を利用したイベント
【大町・松川地区】

令和6年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。

主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山梨県・長野県 ちゅうぶ ながさか や ち ほ
中部横断自動車道 長坂～八千穂

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>

